

平成27年6月15日

厚生労働省社会援護局障害保健福祉部

藤井 康弘部長殿

一般社団法人 全国児童発達支援協議会 (CDS JAPAN)

会長 加藤 正仁

**第65回社会保障審議会障害者部会****障害福祉サービスの在り方に関する  
ヒヤリングに関する意見書**

はじめに

私たち一般社団法人 全国児童発達支援協議会 (CDS JAPAN) は、平成24年から始まった障害種別の統合化を受けてその2年前に発足した発達支援・家族支援・生活支援を mission とした全国の子ども関係者の集まりです。このたび、このような機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。

日頃からいろいろな場面で実感していることで、このような場で必ず申し上げることにしていることがあります。それは育ち・学び・暮らし・働くなど生きる上での相対的に様々な困難さがある児者とその家族の支援施策を議論する際に、圧倒的な minority の立場に置かれてしまうのが子ども、特に乳幼児期にある子ども達ということです。

しかし、そうした中であって平成27年度からの第4期障害福祉計画の策定に向けて国の基本指針の見直しが図られ、中でも「障害児支援体制の整備」が新規に加えられました。具体的には「障害児支援の提供体制の確保に関する基本的な考え方」、「子ども・子育て支援事業計画との連携」、「障害児支援のための計画的な基盤整備」が新たな検討内容として加えられました。このことは子ども関係者としては大いに意を強くしましたが、しかし未だ十分ではないと認識します。これを機に総合支援法の精神があまねくこの社会に受け入れられ、浸透することを願い、3年後の見直しに際しては子ども関連の積み残し、未解決、新たな課題が子どもの視点に立ち、しかもスピード感をもって検討され、結果として地域に暮らす要支援児とその家族への支援施策が一層の充実、拡大、発展することを願います。

就いては、当協議会として子ども関連の課題、あるいは子ども関係者からの視点での課題と思われる点を論点に沿って指摘し、今後の施策的な改善と前進に資すること期待するものです。

**I 常時介護を要する障害者等に対する支援について**

●自力で安全な移動が困難な乳幼児期であってみれば、家族が常時支援をすることになっていることが多い。生活上の、育ち上の必要性からの移動支援は彼ら子どもにとっても不可欠です。

**II 障害者等の移動の支援について**

●家庭での移動時、通所サービス利用時にも移動支援は必要と考えます。

### Ⅲ 障害者の就労支援について

#### Ⅳ 障害支援区分の認定を含めた支給決定の在り方について

● 児であっても大人と同じように、育つ・学ぶ・生きる上で様々な支援を必要としています。医療・教育・福祉・暮らしなどの面での支援が質量共に過不足なく保障がされるべきです。

#### Ⅴ 障害者の意思決定支援・成年後見制度の利用促進の在り方について

● 意思決定・意思疎通支援は大人だけの問題ではないし、それらの skill や態度形成は社会的な存在としての人類が誕生直後からの養成の process が、途方もない時間と機会とに裏打ちされて確保されるものであることから、代替機能や補助的な支援だけを議論するとすれば隔靴搔痒と言えるのではないか。

#### Ⅵ 手話通訳等を行う者の派遣その他の聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者等に対する支援の在り方について

● 意思疎通や言語機能のやり取りは対人意識、場面理解などトータル認知機能の獲得や形成が前提となる。その意味からこの分野の支援者としては認知（発達）心理学の素養が不可欠である。

#### Ⅶ 精神障害者に対する支援の在り方について

#### Ⅷ 高齢の障害者に対する支援の在り方について

#### Ⅸ 障害児支援について

● 本人の権利はもちろんですが、きょうだいや保護者の生活・暮らしの権利が十分に配慮されるべきです。

● 児童虐待が拡大の一途を辿っているとき、育ちにくさや育てにくさがその一因になる可能性が高い。彼らがそのような差別的被害を受けない、事後施策だけでなく予防施策を早急に行うべきです。

● 気づきの段階からの支援対応にスピード感をもって取り組むべきです。

● 特に乳幼児期の家族支援・発達支援と親の就労支援は切り離すべきです。

#### X その他の障害福祉サービスの在り方等について

● 障害者の範囲に関係するかもしれないが、特に乳幼児期には手帳主義をやめるべきです。子育てに悩みや疑問や不安を持った時に、早期に、適切な支援が、身近なところで、気軽に利用できる制度、仕組みにすべきです。

● 障害福祉計画の策定協議の場に、障害関係を含む地域の子ども関係者がもっと広く参画すべきです。